

2. 子どもの学びを中心にすえた学校を

シン学校プロジェクト

市民の声を十分に生かせないスケジュールで進む教育論・教育学・防災などを踏まえ、丁寧に進めることが必要

質問 対象校の審査結果の点数のつけ方は？

答弁 対象校選定の評価点は、①「候補校選定委員会による評価点」、②「候補校ごとに対象校舎の最も古い築年数から、すべての候補校の対象校舎のうち最も新しい築年数を差し引いた数」を「校舎の老朽化度による評価点」、③「各課が所管している公共施設について、学校と複合化することを要望していることと、提案内容が合致している場合」に「行政ニーズによる評価点」、④提案の内容における実現性の割合によって「提案内容の実現性による評価点」、⑤地域で協議された提案に「地域で協議された提案の評価点」を加算した5つの項目で算出している。

質問 施設整備には「学校施設環境改善交付金」の活用、複合化の補助率、複合化を含む提案に加点する理由は？

答弁 校舎の建替え等を行う場合には文部科学省の「学校施設環境改善交付金」の利用を考えている。単なる建替えや改修の場合の補助率は、基準単価を基にした建設費などの1/3、他の公共施設と複合化を行う場合は、条件はあるが補助率が1/2となる。公共施設等総合管理計画において公共施設の延床面積の縮減を目指しており、他の公共施設との複合化の提案に対して加点している。

地域からの要望という形をとりながらも、各地域づくり協議会への説明会の開催や、提案に対する評価などで「行政のニーズ」が色濃くなっている。

一宮市公共施設等総合管理計画は、2056年までに公共施設の延べ床面積15%の削減目標。公共施設の総延べ床面積の4割が小中学校施設です。安易な達成の手段として小中学校の統合、複合化、プール廃止などが無いように求めました。複合化は、安全や防犯、衛生などへの配慮が必要。

質問 一宮市総合教育会議の「在学中の児童など若い世代が参加できる方法を」の意見、どのように具体化を？

答弁 対象校に在学する児童・生徒に、ワークショップが始まる前にシン学校プロジェクトの説明会を実施し、アンケートを実施した。その結果を示し、基本計画策定の参考になるようにしている。参加者として、在校生の保護者や、まだ小学校に入学する前の未就学児の保護者、一部では小学生も参加している。

質問 第一期対象校のワークショップの実施状況と意図は？

答弁 ワークショップは、学校ごとに委託した「基本計画策定支援業務」の受託者が2025年5月までの期間に4回ずつ行う。3月10日現在、大和南小学校は3回、小信中島小学校、北部中学校、南部中学校の3校は2回、富士小学校は1回、開催しています。ワークショップでは、採択された提案内容を素案に、様々な地域から、「自分たちの学校をどうしたいのか」「これからも残したい良いところは何か」など多岐にわたる意見がある。こうした意見集約をもとに、行政や教育的な視点も合わせ、ブラッシュアップして、最終的に基本計画を策定していきたいと考えている。

***日本も批准する子どもの権利条約に基づいて、子どもが「意見を表明し、聴取される」様にし、子どもの意見を反映するよう求めた。**

質問 猛暑などで水泳授業中止した場合は？水泳授業を委託しているが、小中学校に屋内プールを整備する考えは？

答弁 熱中症の危険度を判断する暑さ指数、WBGTが31℃を超える場合、学校プールで水泳の授業は中止し、教室で水に関する安全面の学習や、別日にプールの授業を入れ替えて対応している。小学校はプールの再建や維持管理などの費用対効果を考え、水泳授業の民間委託を進めており、今のところ、小中学校に屋内プールを整備する考えはない。

***子どもが快適に水泳授業で学べる環境の確保に努めてほしいと思います。**

老朽化している学校の状況は看過できず、対策を行うことは急務です。せっかく新しい学校を作るのだから、国内で一宮市が先んじて「世界標準」に沿った学校を作ってはどうか。「小さな学校」「小さなクラス」が世界の流れで、WHO（世界保健機関）が示している学校規模の基準は生徒100人以内です。子どもたちの人格を尊重し、人間的な関係を基礎として、規則や形式にとらわれない子どもたちの個性に合ったその学校固有の教育は、小さな学校でこそ初めて可能となります。いまだに無くならない教員の時間外在校時間の減少にもつながります。

文科省は「公立学校施設は、児童生徒の学習・生活の場で、地震等の災害時は地域住民の避難場所の役割を果たすため、安全・安心の確保」が重要としています。防災面では、各校で飲料水が備蓄され、調理場が各校にある自校方式の維持は防災にも役立ちます。また、自校方式は質も良いことが示されています。当事者・地域の意見も生かしながら、教育論・教育学の知見なども踏まえ、より丁寧に進めることが必要ではないでしょうか。